

# 園だより

令和5年3月号 発行 星城こども園  
 令和4年度 No.12 TEL 44-2314 Fax 44-2318  
 象潟町小滝字舞台64-2  
 明星福祉会HP <http://myojo.or.jp/>  
 E-mail [seijyons@myojo.or.jp](mailto:seijyons@myojo.or.jp)



園庭の上の高い空を、ハクチョウたちが声をかけ合いながら北へと羽ばたいていきます。寒さの厳しい冬も終わりに向かい、今年も卒園の季節がやってきました。この春卒園、入学を迎えるのは0～1歳の小さな頃から通園してくれた5人の皆さんです。

本年度職員間では「失敗してもあきらめずに挑戦する子ども」という合言葉があり、子ども自らが失敗を乗り越える場面の見守りを大切にしてきました。その中で子どもたちの逞しさに出会うことができました。子どもたちの成長にとって大切なのは、信頼できる大人の励ましと見守りだと改めて実感しました。

先日保護者の皆様に「運営アンケート」へご協力を頂きました。大部分に好意的なご回答を頂きましたが、職員の子育て支援の姿勢について疑問を持たれている方がおられることがわかりました。アンケートの結果と考察については別紙にてお届けいたします。

年度の最終となる3月は、卒園、進級に向けてこれまでの園生活を振り返り、友達や身近な人への思いを深める時期です。一日一日を、みんなで大切に過ごしていきたいと思います。

(園長 齋藤 美和子)

<星城こども園 保育目標>

○健康で明朗活発な子どもを育てる ○豊かな情操と安定した情緒を育む ○自分で考え、行動できるように援助する

## 3月の保育目標



ことり・花の組 (0・1・2歳児)	◎子どもの気持ちの表現を受け止めながら自分でやりたい意欲を持てるようにする ○興味のある遊びを通して、保育者や友達との関わりを楽しむ (0歳児) ○出来るようになったことに喜びを感じながら、自分から進んでやってみようとする (1・2歳児)	
星・月・雪の組 (3・4・5歳児)	◎子ども一人一人が自信を持ち、新しい生活への期待感を持てるようにする ○大きくなったことや進級を喜び、期待を持って過ごす (3・4歳児) ○卒園に向けて期待を持ち、活動に意欲的に取り組む (5歳児)	



## 3月の行事予定

<< 職員 の 動 静 >>



日	曜日	行事	日	曜日	行事
3/1	水		16	木	お別れ会
2	木	にかほ幹部交番 防犯教室 にかほ市保育協議会園長会議(園長出席)	17	金	にかほ市乳児健診(4・7・10ヶ月児)
3	金	ひなまつり 学童保育説明会(PM6:00~) にかほ市3歳児健診(R1年8月・9月生まれ)	18	土	明星こども園卒園式
4	土		19	日	卒園式
5	日		20	月	英語で遊ぼう 象潟小学校修了式
6	月	英語で遊ぼう	21	火	春分の日
7	火	保護者会会計監査(PM6:00~)	22	水	職員園内研修 
8	水	3月生まれの誕生会	23	木	在園児修了式 
9	木	にかほ市2歳児歯科健診 (R2年10月・11月生まれ)	24	金	法人理事会
10	金	避難訓練 民保協青年部会(副園長出席)	25	土	
11	土	身体測定 	26	日	
12	日		27	月	
13	月		28	火	新年度打ち合わせ
14	火	職員会議 象潟小学校卒業式 幼保研修説明会(園長出席)	29	水	
15	水	涅槃会	30	木	
			31	金	

<4月の行事予定>

4月15日(土)・・・入園を祝う会 園児、保護者、職員で行います 詳細は紙面にてお知らせ致します。  
 ※新年度の保育は4月1日(土)より開始となります





＜令和4年度 卒園式＞

**日時** : 令和5年3月19日(日)  
 午前9時30分から  
 ※卒園式終了後に記念撮影と  
 茶話会を行います

**場所** : 星城こども園

**参加対象** : 雪の組親子 職員

詳細については別紙にてお知らせ致します



＜ごはんのみそ汁作り＞

2月28日(火)に雪の組のリードで月の組がクッキングをしました。お米をとぎ、みそ汁は出汁をとるところからスタート。さて、お味はいかに？結果は、食育だよりをお楽しみに！



保育のひろば

＜クラス表記について＞  
 ことり組…0・1歳児  
 花の組…2歳児 星の組…3歳児  
 月の組…4歳児 雪の組…5歳児



節分 豆まき

2月3日(金)は春を迎える行事「節分」。子どもたちは登園時から少々緊張した面持ちでしたが、「みんなで心の鬼を退治しよう！」と声を掛け合い、豆まきに参加しました。

袴を付けた雪の組が「鬼は外、福は内」と豆をまき、ことり・花・星・月の組のみんなの鬼を退治しました。その後、雪の組が張り子のお面をつけて、各保育室をまわりました。小さい組のお友達は、雪の組が扮する鬼をじっと見つめ後ずさりしながらも、保育者と一緒に一生懸命豆をまきました。

最後にホールに赤鬼と青鬼が登場すると子どもたちは大鬼の迫力に驚いて隅に隠れたりしていましたが、みんなで力を合わせて鬼を追い出し、「やったー！鬼をやっつけたぞ」と歓声を上げていました。

改心した大鬼と写真撮影をし、握手をするとほっとした様子の子もたちでした。この日はお楽しみ献立「節分ランチ」。炊き込みご飯がお菓子の角やウインナーの口で飾られ、「この鬼、かわいい」と子どもたちは喜んで食べました。



セカンドステップ

2月8日(水)に雪の組がセカンドステップを行いました。子どもたちは積極的に手を挙げて自分の考えをみんなに伝えていました。ロールプレイの場面では恥ずかしさからか、なかなか表現出来なかった子も、保育者と一緒に「やってみよう」と取り組むようになってきました。

4月から毎月、数回ずつ行った事で、写真の表情から相手の気持ちに気付き、自分の思いをどうやって相手に伝えるかを考えるようになってきました。



人形劇の観劇

2月9日(木)に明星こども園で行われた、劇団くすくすによる観劇会に星・月・雪の組が参加しました。子どもたちは迫力満点の大男などの登場人物に釘付けになり、「ジャックと豆の木」のお話の世界に引き込まれていました。帰園後、子どもたちは「おもしろかったね」「また明星こども園に行きたいね」などと友達同士で話していました。



陶芸教室

2月15日(水)に雪の組が陶芸制作を行いました。例年、大須郷の須藤純さんからご協力を頂き、卒園記念に本格的な焼き物の鉛筆立てを制作しています。

子どもたちは前もって描いた設計図をもとに、土粘土の感触を味わいながら丁寧に形を作って土台に貼り付け、オリジナルの鉛筆立てを制作しました。

この後は乾燥し、上薬をかけて焼成する工程を経て完成となります。

作品は卒園記念品として卒園式の日一人一人に贈られる予定です。



星城ひろばから

2月9日(木)、1組の親子がイベントに参加しました。この日は雪遊びをする予定でしたが、悪天候のため園内でことり組・花の組のお友達と一緒に遊びました。

2月24日(金)はひな人形作りのイベントに親子6組が参加し、お子さんの手型や足型を模様にしたひな人形を制作しました。

